

製品名: IL-6 マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM80512

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA
反応性	人間、マウス、ラット、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 24 kDa; Observed MW: 24 kDa

抗原情報

遺伝子名	IL-6
別名	HGF; HSF; BSF2; IL-6; IFNB2
遺伝子 ID	3569.0
SwissProt ID	P05231
免疫原	大腸菌で発現したヒト IL-6 の精製された組み換え断片。

背景

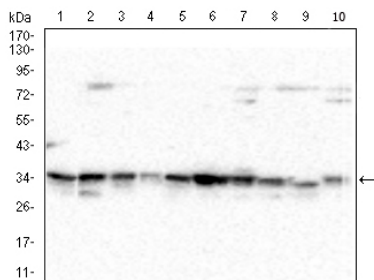
インターロイキン 6 (IL-6) は、主に刺激を受けた単球、線維芽細胞、および上皮細胞によって産生されるサイトカインです。IL-6 は、IL6、IL6RA、および共通シグナル伝達受容体 gp130 からなる細胞表面シグナル伝達アセンブリを活性化することにより、多様な

生物学的機能を有します。このサイトカインは、B細胞からIgG産生細胞への最終分化において重要な役割を果たし、骨髄腫、形質細胞腫の増殖、神経細胞の分化を誘導します。さらに、IL-6は急性期反応の重要な調節因子でもあります。

研究分野

TGF- β シグナル伝達経路、PI3K-Aktシグナル伝達経路

画像データ



PC-12(1)、NIH/3T3(2)、NRK(3)、C2C12(4)、C6(5)、L1210(6)、F9(7)、COS-7(8)、CHO3D10(9)、HUVEC(10)細胞溶解物に対するIL-6マウスmAbを用いたウエスタンブロット解析。